

# 柏崎市刈羽郡小学校長会教育課程部会活動状況について

柏崎市立荒浜小学校 石塚 康也

## 1 教育課程活動の動向

### (1) 郡市小学校教育研究会としての活動

- 4月21日(木) 学校教育研究会学校経営・教育課程部会(本年度の部会としての方向と活動内容の協議)
- 5月31日(火) 専門研修(「効果的な学校評価と学校・家庭・地域の協働」講師:橋本定男様)
- 7月13日(水) 専門研修(「社会性育成の指導原理と実践事項」講師:橋本定男様)
- 8月18日(木) 新教育課程伝達講習会(新学習指導要領実施に伴う学習評価と指導要録の改善、分かる授業づくりについての報告と質疑応答)

### (2) 先進的な実践研究を行っている学校の紹介

教育実践発表会 柏崎市立柏崎小学校 12月2日 13:00~16:40

柏崎小学校では、平成18・19年度の2年間、国立教育政策研究所の「学力の把握に関する研究指定事業(生活科)」の指定を受け、生活科・総合的な学習の時間の実践研究を重ねてきた。さらに21年度には県小学校教育研究会の学習指導改善調査協力校として、生活科・総合的な学習の時間と国語の関連的な指導の在り方に着手してきた。これらの研究土壌を踏まえ、今年度研究主題を「学びをつなげていく子どもを育てる～学びのストーリーを紡ぐ～」とし、3年次計画の研究をスタートさせた。「学びをつなげていく子ども」とは、既習事項とつなげて考えたり、友だちの意見とつなげて考えたりしながら、自分の考えを広げ、深めていく子どもである。

さらに、身につけたこれまでの知識や技能を活用しながら、新たに出会った状況においても、柔軟に対応していくことのできる子どもである。「学びのストーリー」とは「ひと・もの・こととの関係を広げ、未来に向かっていく学びの軌跡」である。

教師は、関係性と連続性を意識しながら、学びのストーリーを紡いでいく授業をデザインすることで、「学びをつなげていく子ども」を具現していく。

## 2 教育課程活動の課題

### (1) 小中一貫教育の推進について

1つの中学校区内の小学校と中学校の共通の教育課題を決め、プランを立て実践するが、実践の場としては学校のみならず家庭や地域での取組が重要である。その総合力が高い教育力をもたらす。それぞれの地域の実態に応じて、その中学校区ならではの特色ある活動を模索し、展開している。

### (2) 保育園・幼稚園と小学校の融合的な連携について

「柏崎の教育3・3・3運動」に基づき「柏崎版教育の指針」を示し、保育園・幼稚園から小学校低学年にいたる連続した就学指導、学びの基礎力を育成することが課題である。